



2022年度

滋賀大学

公開講座等 開催のご案内



***** 新型コロナウイルス感染症への対応について *****

2022年度の公開講座・公開授業については、感染拡大防止策を講じた上で、原則として対面実施（オンラインとの組み合わせや併用を含む）とします。

受講にあたっては、以下の内容についてご理解・ご協力をお願いします。個々の実施形態や注意事項等については、P3～12, P15～19に掲載している各講座等の概要をご確認ください。

※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法の変更や開催を中止する場合があります。大学ホームページで随時最新の情報をお知らせしますので、ご確認ください。

1. 対面講座・授業の受講にあたっては、以下の感染防止対策にご協力ください。

- ①受講当日は検温し、平熱であることを確認してください。風邪やいつもと違う症状がある場合は、受講をお控えください。
- ②マスクは各自で用意し必ず着用して入構してください。
- ③3つの密（密接、密閉、密集）を避けて行動してください。
- ④ソーシャルディスタンス（できるだけ2m、最低でも1m以上）を心掛けてください。
- ⑤手洗い、手指消毒をこまめにしてください。

2. オンライン講座・授業の受講にあたっては、以下の条件を満たすことが必要になります。

- ①インターネット環境が整っている（データ通信料は無制限が望ましい）。
- ②講義の時間帯にインターネットに接続し、使用できるパソコンやタブレット端末がある（スマートフォンの使用は推奨しない）。
- ③パソコンの基本操作ができる（文字入力・添付ファイルのダウンロード・インターネットの検索・メールの送受信など）。
- ④受講に際しての注意事項を順守する。

【 オンライン受講に際しての注意事項 】

- Zoom等で講座等を受ける際に、担当教員から連絡のある「ミーティング ID」と「パスワード」は、他人に漏らさないようにしてください。
- 講座等で提供された資料や動画などをご自身以外の第三者に見せたり、インターネット上（SNS やメール等）への転載・転送は行わないでください。

※端末機器の使用や操作方法、インターネット通信機器の接続や使用等に関するサポートはできませんのでご了承ください。

公開講座・公開授業

目次

◆公開講座

1. 申込方法	 P. 1
2. 開講講座一覧	 P. 2
3. 開講講座概要	 P. 3～12

◆公開授業

4. 申込方法	 P. 13
5. 開講科目一覧	 P. 14
6. 開講科目概要	 P. 15～19

◆アクセスマップ..... P. 20～21



携帯電話からは、
二次元コードからアクセス

公開講座

【 受講料 】

- 講座(実技以外) 1回1,000円 * 但し、無料の講座もあります。
- 実技講座 1回1,500円

【 お申し込み方法 】

* 募集期間内にホームページの申込フォームから

お申し込みください。

滋賀大学 公開講座

検索



https://www.shiga-u.ac.jp/research_cooperation/seminar/open_seminar/

< Eメールでもお申し込みは可能です。Eメール：koukai@biwako.shiga-u.ac.jp へ下記の内容をご送信ください >

- ①希望講座名（開講日が複数日ある場合は、希望日も記入） ②郵便番号・住所 ③氏名（ふりがな） ④性別
⑤年齢 ⑥電話番号*日中連絡できるところ ⑦メールアドレス ⑧受講動機

※「音楽実技（オーボエ講座）」をお申し込みの方は、⑨受講曲 ⑩希望時間

※「わくわくテニス教室」「らくらく野球教室」「スポーツ動作・パフォーマンス分析への招待」をお申し込みの方は、
⑪学校名 ⑫学年 ⑬経験の有無 ⑭経験年数

※本学は、個人情報の取り扱いを定めた法令等を遵守し、皆様から取得した個人情報については、以下の目的に則して利用するとともに、個人情報の適正な保護に努めます。

<利用目的> ①各種送付物（講座案内パンフレット・チラシ等）発送 ②受講料納入 ③講座運営
④各種統計・調査 ⑤大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）

【 受講者への連絡 】

- ・受講料は、募集締切後に送付する案内に従って、期日までに指定の銀行口座にお振込みください。（振込手数料等をご負担願います。）
- ・受講料の振込確認後、受講確定になりますので「受講証」および「受講案内」をお送りします。
- ・募集締切後も定員に達していない講座は、申込を延長する場合があります。ホームページにてご確認ください。
- ・申込者が最少開講人数に満たない場合は、開講しないことがあります。

【 その他 】

- ・講座では、記録のため写真撮影を行うことがあります。その写真をパンフレットやホームページ等の広報として使用することがあります。予めご了承ください。
- ・受講者には修了証書を発行します。

【 お問い合わせ先 】

滋賀大学 産学公連携推進課

〒522-8522 彦根市馬場一丁目 1-1

電 話 : 0749-27-1279 (平日 10:00~16:00)

メー ル : koukai@biwako.shiga-u.ac.jp

【 講 座 】 無料

講 座 名	開催場所	開講日	P
『大学生のためのデータサイエンス（Ⅰ）』 〈改訂版〉	オンライン	8 月開講予定 詳細はホームページ に掲載します	3
『大学生のためのデータサイエンス（Ⅱ）』 ～ビジネスにつながる「機械学習」の 基礎知識から先進事例まで～	オンライン	12 月開講予定 詳細はホームページ に掲載します	4
『大学生のためのデータサイエンス（Ⅲ）』 問題解決編 ～事例で体験する価値創造のプロセス～	オンライン	4 月開講予定 詳細はホームページ に掲載します	5
『高校生のためのデータサイエンス入門』	オンライン	6 月開講予定 詳細はホームページ に掲載します	6
『大人のマネー教室』 ～人生 100 年時代の金融経済講座～	大津 サテライト	5 月 12 日（木） 5 月 19 日（木） 5 月 26 日（木）	7

【 講 座 】 1 回 1,000 円

講 座 名	開催場所	開講日	P
『マインドフルネス入門ワークショップ講座』 ～マインドフルネスことはじめ～	大津 キャンパス	6 月 11 日（土） 6 月 18 日（土） 6 月 25 日（土）	8

【 実 技 】 1 回 1,500 円

講 座 名	開催場所	開講日	P
『音楽実技（オーボエ講座）』 ～基礎から見直すオーボエ奏法～	大津 キャンパス	7 月 17 日（日）	9
『わくわくテニス教室』 ～プロ・学生と楽しむテニス～	彦根 キャンパス	4 月 23 日（土） 5 月 28 日（土） 6 月 18 日（土） 10 月 15 日（土） 11 月 19 日（土）	10
『らくらく野球教室』 ～楽しみながら上手くなろう～	彦根 キャンパス	6 月 12 日（日） 7 月 10 日（日） 11 月 20 日（日）	11
『スポーツ動作・パフォーマンス分析への招待』 ～野球の動作を対象に～	彦根 キャンパス	11 月 23 日（水・祝）	12

▶講座概要

今日の社会は情報通信技術の普及により、個人の様々な履歴、各種製造・販売データ、ネットワーク情報などの大量かつ多様なデータが簡単に集められるようになってきました。このビッグデータなど様々なデータを対象とする学問分野がデータサイエンスです。

データサイエンスは多くの場面で注目されており、たとえば、様々な行動履歴に基づくタイプ診断、調査・アンケートに基づく顧客の需要予測、不良品の製造・機械の故障に関する予兆検知などに活用されています。

現在、データサイエンスはあらゆる分野で必要とされているにもかかわらず、データサイエンティストが不足していると言われています。また、データサイエンスを専門的に学ぶ人でなくても、データに基づく意思決定の重要性を認識することが重要です。

この講義では、データの収集・加工・処理、データの分析、分析結果の解釈とその活用というデータサイエンスにおいて重要な3要素について紹介しています。特に理論的な手法だけでなく、様々な応用事例についても紹介しています。

本講座は改訂版として、滋賀大学を含む数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムが提示した「数理・データサイエンス・AIモデルカリキュラム」に添い、新たなトピックスに「情報倫理」を、データ分析手法に「主成分分析」や「クラスター分析」等を盛り込んだ他、近年のデータサイエンス・AI分野の動向をアップデートし、リニューアルを行いました。

※教材が必要な方は、下記にて販売しておりますのでお申し込みください。

(一社)近江データサイエンスイニシアティブ
e-mail: info@ohmi-dsi.jp

担当教員	データサイエンス学部教員 他
受講料	無料
受講対象者	・おもに大学生 ・データサイエンスの基礎を学びたい社会人
開講日	8月開講予定
内容	*印のあるタイトルは2021年10月に新規追加・改訂となった講義 ◆第1週 現代社会におけるデータサイエンス ・データサイエンスとAIの役割* ・データの取得・管理(①データの収集と保存、②データの管理) ・データの入手方法 ・データの分析* ・データサイエンスと画像処理技術(①デジタル画像の構成、②画像処理の応用) ・データサイエンスと音声処理技術(①音声データ処理、②音声認識入門) ・データサイエンスと情報倫理(①情報倫理の基礎知識*、②情報利用とAIの死角*) ◆第2週 データ分析の基礎 ・ヒストグラム* ・箱ひげ図 ・平均・分散・標準偏差 ・散布図(2つの量の関係の視覚化) ・相関係数(2つの量の関係の要約) ・回帰直線(2つの量の関係の定式化、データの当てはまり) ・データ分析で注意すべき点(相関と因果の違い、観察研究と実験研究、標本調査) ・主成分分析* ・クラスター分析* ◆第3週 コンピュータを用いたデータ分析 ・Excelを用いたヒストグラムの作成、箱ひげ図の作成、散布図と回帰直線 ・Rを使ってみる ・Rによるデータ分析 ・Rのさらなる活用 ・Pythonのインストールと基本操作 ・Pythonを使ったデータの整理と可視化 ・Pythonを使ったデータの分析と、より高度な可視化 ◆第4週 データサイエンスの応用事例 ・保険(基本的な仕組み、自動車保険) ・金融(銀行におけるデータ活用) ・マーケティングリサーチ(概要編、企画編、事例編) ・染色体上で遺伝子を探す ・疾患関連遺伝子を探す ・品質管理

大学生のためのデータサイエンス（Ⅱ）

～ビジネスにつながる「機械学習」の

基礎知識から先進事例まで～

▶講座概要

「大学生のためのデータサイエンス（Ⅱ）」では、技術的により進んだ内容として、機械学習の諸手法とその応用について学んでいきます。まず、機械学習とは何かという説明から始まり、その後に機械学習の応用事例を紹介します。応用事例を先に見ることによって、機械学習の有用性が理解でき、機械学習の手法をより積極的に学ぶことができると期待されます。次に分類問題と回帰問題の具体的な手法を説明し、同時に特徴量の設計・選択など、実践的なテクニックについても学んでいきます。最後に、近年、発展の著しいニューラルネットワークについて説明します。

本講座は、機械学習の分野の中でも「教師あり学習」を中心に進んでいきます。また、なるべく数式を使わないという方針で構成されています。

※教材が必要な方は、下記にて販売しておりますのでお申し込みください。

（一社）近江データサイエンスイニシアティブ
e-mail: info@ohmi-dsi.jp

担当教員	データサイエンス学部教員 他
受講料	無料
受講対象者	・おもに大学生 ・データサイエンスの応用を学びたい社会人
開講日	12月開講予定
内容	◆第1週 機械学習の事例紹介 ・イントロダクション ・機械学習とはなにか①、②、③ ・機械学習の先進的な事例（画像、音声、企業分析、マーケティング、生産機械） ・機械学習を使ったテキストからの性格推定 ◆第2週 機械学習の基礎（1）分類問題 ・最近傍法 ・線形分類器 ・サポートベクターマシン①、② ・決定木・ランダムフォレスト ・単純ベイズ分類器①、② ・混合正規分布モデル ◆第3週 機械学習の基礎（2）回帰問題・その他 ・重回帰分析①、② ・ロジスティクス回帰①、② ・過学習・クロスバリデーション ・判別分析における多クラス問題 ・特徴量の設計（標準化とスパースネス、主成分分析①、②） ・特徴量の効果的な選択 ◆第4週 機械学習の発展 ・ニューラルネットワークの基礎 ・ニューラルネットワークの学習 ・畳み込みニューラルネットワーク ・ニューラルネットワーク実習 ・最近のニューラルネットワークの発展 ・エピローグ

大学生のためのデータサイエンス（Ⅲ）問題解決編 ～事例で体験する価値創造のプロセス～

▶講座概要

これまで、「大学生のためのデータサイエンス（Ⅰ）」では、データサイエンス全般について概観して、現代社会におけるデータサイエンス、データ分析の基礎、コンピュータを用いたデータ分析、そして、その応用事例について説明してきました。また、「大学生のためのデータサイエンス（Ⅱ）」では、技術的により進んだ内容として、機械学習の応用事例、分類問題および回帰問題を紹介し、さらに、近年、発展の著しいニューラルネットワークを取り上げました。

「大学生のためのデータサイエンス（Ⅲ）」では、同（Ⅰ）と同（Ⅱ）で学んだ様々なデータサイエンスの分析手法を使って、実際の問題を解決することを目標に、必要な知識やスキルを具体的なデータとともに説明しています。

まず、PPDAC サイクルを問題解決のための枠組みとして学びます。データ例として、1) 自動車販売データ、2) 地産地消データ、3) 自由記述のテキストデータ、を扱い、どのような手順で分析が進められるかを学んでいきます。さらに、データサイエンスを推し進める上で重要となる問題設定のためのヒアリングや結果の伝え方にも言及します。

※教材が必要な方は、下記にて販売しておりますのでお申し込みください。

(一社)近江データサイエンスイニシアティブ
e-mail: info@ohmi-dsi.jp

担当教員	データサイエンス学部教員 他
受講料	無料
受講対象者	・おもに大学生 ・データサイエンスの応用を学びたい社会人
開講日	4 月開講予定
内容	◆第 1 週 PPDAC サイクルとは何か ・プロローグ ・PPDAC サイクルとは何か ・PPDAC サイクルの実例①、② ・PPDAC サイクルの各段階で必要なこと①、② ◆第 2 週 自動車販売データの分析 ・自動車販売データの基本構造 ・自動車販売データの 1 変数の分析 ・年齢と販売台数の関係 ・学歴と販売台数の関係 ・性別と担当地区の関係 ◆第 3 週 地産地消データの分析 ・地産地消に関する意識調査の基本情報 ・基本属性から見る地産地消の意識調査 ・同時購買傾向の把握①、② ・同時購買傾向の探索 ・同時購買傾向と地産地消意識の関係 ◆第 4 週 自由記述のアンケート回答の分析 ・自由記述アンケートデータの例 ・テキストマイニングとは ・KH Coder のインストール ・KH Coder による分析①、②、③ ◆第 5 週 プロジェクトを成功させる仕事の進め方①、② ・エピローグ

高校生のためのデータサイエンス入門

▶講座概要

今日の社会は、ビッグデータの時代と呼ばれ、さまざまな分野で大量かつ多様なデータが得られるようになって来ました。高校生の皆さんも、スマートフォンを使ってメッセージを交換したり、コンビニでポイントカードを使って買い物をしたりすることも多いのではないのでしょうか。スマートフォンやコンビニのレジは、コンピュータのネットワークとつながっていて、メッセージや買い物の履歴はデータとしてコンピュータネットワーク上に蓄積されています。このようにして得られた大量かつ多様なデータがビッグデータです。そして、このビッグデータを対象とする学問分野がデータサイエンスです。

この入門講義では、本格的なビッグデータを扱うことはできませんが、高校生にも身近な題材を用いて社会の課題を考え、データから有用な情報を引き出す方法について説明します。データ分析の具体的な手法は、主に高等学校数学Ⅰの「データの分析」で習う手法です。この講義では「データの分析」でならう手法を、どのように実際に役立てることができるか、ということについても学ぶことができます。

担当教員	データサイエンス学部教員 他
受講料	無料
受講対象者	・おもに高校生 ・データサイエンスの基礎を学びたい社会人
開講日	6月開講予定
内容	◆第1週 ・データサイエンスとは ・公的データを入手する ・地域経済分析システム（RESAS）の利用 ・政府統計の総合窓口（e-Stat）の利用 ・代表値 ・標準偏差 ・標準化 ・ヒストグラム ・箱ひげ図 ◆第2週 ・変数データと散布図 ・層別データの扱い ・相関係数とは ・相関係数の特徴 ・相関係数と因果関係 ・クロス集計 ・層別クロス集計 ・時系列と指数化 ・時系列の移動平均 ・時系列の季節調整

大人のマネー教室 ～人生 100 年時代の金融経済講座～

▶講座概要

「人生 100 年時代」を豊かに暮らすために必要な金融経済の基礎知識を、野村證券の現場で活躍するパートナーがわかりやすく解説します。現場の最前線で日々感じることも交えてお話します。ぜひ一緒に学びませんか？

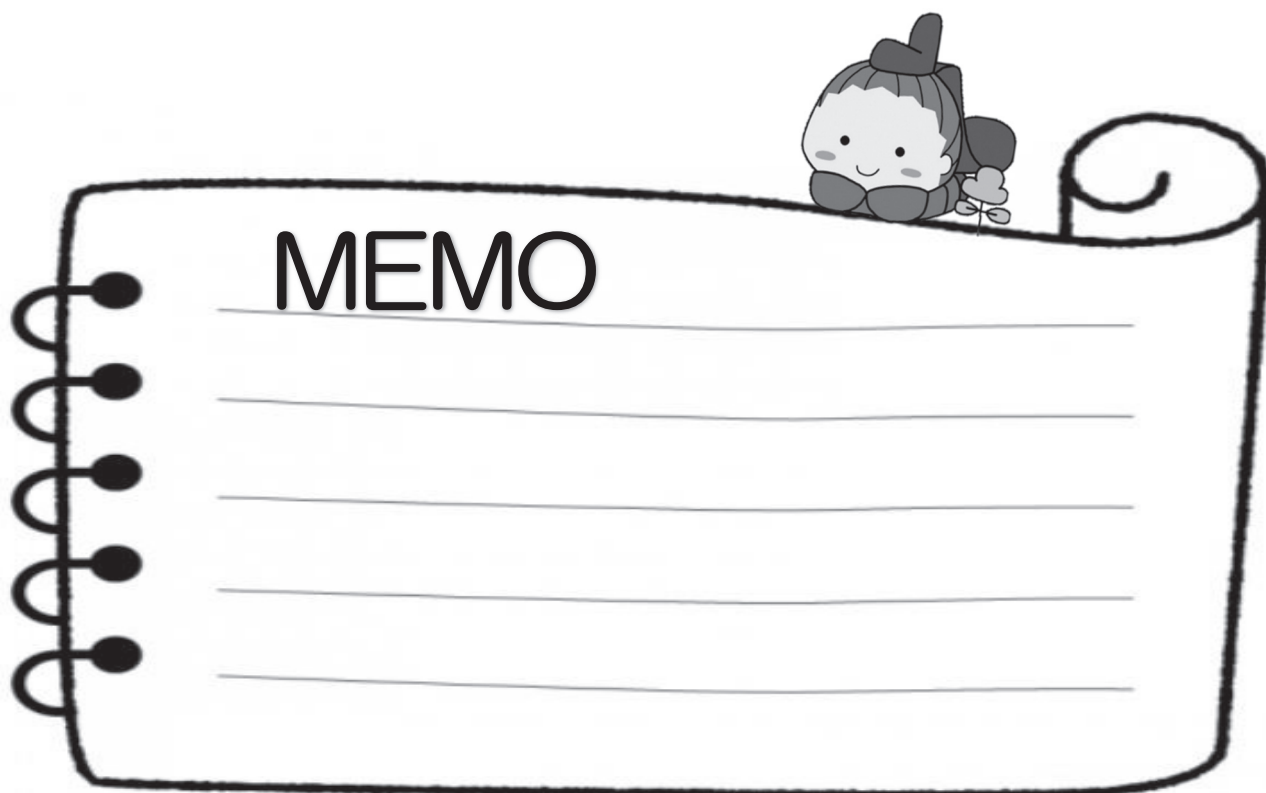
◆第 1 回：時代の変化と暮らしとお金

◆第 2 回：ライフプランと金融知識

◆第 3 回：ライフプランと金融商品

※新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上で、原則として対面実施としますが、新型コロナウイルス感染拡大状況により、開講方法を変更する場合があります。

担当講師	野村證券株式会社 大津支店 ファイナンシャル・パートナー課 植原一輝（第 1 回） 櫻井奈緒（第 2 回） 村田樹里亜（第 3 回）
募集人員	30 名
受講料	無料
受講対象者	市民一般
開講日	第 1 回：5 月 12 日（木） 第 2 回：5 月 19 日（木） 第 3 回：5 月 26 日（木）
時間	13:30～15:00
募集期間	3 月 22 日（火）～4 月 20 日（水）まで ＊申込者多数の場合は、申込順となります。
受講形態	講座は 3 回ありますが、どの回にも、ご自由に参加して頂けます。



マインドフルネス入門ワークショップ講座 ～マインドフルネスことはじめ～

▶講座概要

マインドフルネスとは「意図的に、今この瞬間に、価値判断することなく、優しく注意を向けること」と定義され、世界各国で実践が広まり、心身の健康増進やパフォーマンス向上の効果が報告されています。「マインドフルネス入門ワークショップ講座」では、マインドフルネスの基本的概念を学び、体験することができます。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンライン実施となる可能性があります。

オンラインはリアルタイム配信で、質疑応答やディスカッション、ブレイクアウトルームでの対話を含みます。Zoom を用いて行います。

担当教員	教育学部 芦谷 道子 教授
募集人員	10 名
受講料	1 回 1,000 円
受講対象者	市民一般
開講日	第 1 回：6 月 11 日（土） 第 2 回：6 月 18 日（土） 第 3 回：6 月 25 日（土）
時間	13：00～15：00
募集期間	4 月 11 日（月）～5 月 11 日（水）まで ＊申込者多数の場合は、抽選とします。
受講形態	第 1 回から第 3 回まで通して受講できる方に限ります。
その他	自分自身の心にグループで深く触れる作業を含みますので、大きな心の問題に向き合っておられる方は受講をお見送りください。

音楽実技（オーボエ講座） ～基礎から見直すオーボエ奏法～

▶講座概要

これまでに、吹奏楽やオーケストラでオーボエを担当していた方等、経験者を対象に、日々の基礎練習を見直したり現在演奏している曲のアドバイスをします。

受講申込み時に「受講予定曲」をお知らせ下さい。

※リードに関するご相談も受け付けますので、ご希望の方はお持ちの工具や材料もご持参ください。ただし、新型コロナウイルス感染症対策のため、リードの対応はできない場合もあります。

担当教員	教育学部 中根 庸介 准教授	
募集人員	6 名	
受講料	1,500 円	
受講対象者	市民一般	
開講日	7 月 17 日（日）	
時間	10：00～12：00 13：00～15：00 15：30～17：30	1 人約 1 時間の 個人指導
募集期間	6 月 1 日（水）～6 月 28 日（火）まで ＊申込者多数の場合は、抽選とします。	
その他	＜当日ご持参いただくもの＞ ・ 楽器 ・ 現在演奏している曲の楽譜	

わくわくテニス教室

～プロ・学生と楽しむテニス～

▶講座概要

本講座は、今年で8年目を迎えます。硬式テニスというスポーツを通じて、明るい豊かな街づくりや地域社会との交流・連携の実現を目指します。プロ・大学生と一緒にテニスを楽しみましょう。初めての方、大歓迎です。

<内容>

種目は、硬式テニスです。状況に応じて、レベル分けします。正しいボディワーク、ラケットワーク、フットワークを指導します。また、プロ・大学生とラリーや試合も実施します。

※新型コロナウイルス感染症対策として、開催時点での本学の指針に準ずる。
アルコール消毒、手洗い、うがい、休憩時のマスク着用やソーシャルディスタンス等の徹底。休憩場所の分散配置や貸出用道具の消毒の徹底。

担当教員	経済学部 道上 静香 教授 外部講師 道慶 知子 プロ (TGT 所属) 滋賀大学硬式テニス部
募集人員	各日 40 名 (大人 20 名、小学生 20 名)
受講料	1 回 1,500 円
受講対象者	小学生、中学生、高校生、市民一般
開講日	① 4 月 23 日 (土) ② 5 月 28 日 (土) ③ 6 月 18 日 (土) ④ 10 月 15 日 (土) ⑤ 11 月 19 日 (土)
時間	9 : 30 ~ 12 : 00
募集期間	① 3 月 14 日 (月) ~ 4 月 5 日 (火) まで ② 4 月 18 日 (月) ~ 5 月 10 日 (火) まで ③ 4 月 18 日 (月) ~ 5 月 30 日 (月) まで ④ 8 月 29 日 (月) ~ 9 月 26 日 (月) まで ⑤ 8 月 29 日 (月) ~ 10 月 31 日 (月) まで * 申込者多数の場合は、申込順となります。
受講形態	講座は 5 回ありますが、どの回にもご自由に参加して頂けます。参加形態は、親子で参加あり、大人のみ参加あり、お子さんのみ参加あり、いずれも参加 OK です。 ※雨天の場合は、体育館で座学・トレーニング・PLAY+STAY等を実施します。
その他	<当日ご持参いただくもの> 飲み物、タオル、運動できる服装、シューズ、ラケット (持っている人) ※雨天の場合は、室内シューズもご用意ください。

らくらく野球教室

～楽しみながら上手になろう～

▶講座概要

本講座では、子どもが気軽にスポーツに触れ仲間と交流できる機会を提供することで、スポーツを通じた地域社会の活性化を目指します。近年子どもが外で自由に遊んだり体を動かしたりする機会が減り、スポーツをする敷居が高くなっています。地域の仲間と一緒に“気楽に”、“楽しく”野球をしましょう。

<内容>

種目は軟式野球です。野球が初めての方、始めて間もない方向けの教室となります。スポーツ科学の理論を踏まえた練習やボール遊びを通して、投球・打撃・捕球の基礎的スキルを身につけましょう。また、簡単なミニゲームで野球のルールを覚えながら、受講者との交流を深めましょう。

※新型コロナウイルス感染症対策として、開催時点での大学における実技科目や課外活動の活動指針に基づいた感染症対策を実施する。

担当教員	経済学部 小倉 圭 講師 滋賀大学硬式野球部
募集人員	各日 30 名
受講料	1 回 1,500 円
受講対象者	小学生
開講日	① 6 月 12 日 (日) ② 7 月 10 日 (日) ③ 11 月 20 日 (日)
時間	9:30～12:00
募集期間	① 4 月 11 日(月)～ 5 月 23 日(月)まで ② 4 月 11 日(月)～ 6 月 20 日(月)まで ③ 4 月 11 日(月)～10 月 24 日(月)まで * 申込者多数の場合は、申込順となります。
受講形態	講座は 3 回ありますが、どの回にも、ご自由に参加して頂けます。 ※雨天の場合は、体育館で実施します。
その他	<当日ご持参いただくもの> 飲み物、タオル、シューズ、グラブ、運動できる服装（ユニフォームでなくても可） ※雨天の場合は、室内シューズもご用意ください。

スポーツ動作・パフォーマンス分析への招待 ～野球の動作を対象に～

▶講座概要

近年、スポーツ現場では様々なデータを分析・活用することで、選手やチームのパフォーマンス向上に役立てています。本講座では、硬式野球選手を対象に、受講生自身の動作・パフォーマンスを測定し、得られた実際のデータを用いて、その分析方法や効果的な活用方法について学びます。

<内容>

◆前半◆「自分自身のパフォーマンスを実際に測定してみよう」専用の機器を用いて、受講生の皆さんの「打撃」あるいは「投球」動作・パフォーマンスを測定します。

※測定項目の一例：スイング速度、スイング軌道、球速、ボール回転数や回転軸などの球質、その他動作の詳細な分析。なお、分析結果の詳細なフィードバックシートを後日送付します。

◆後半◆「野球のデータ分析・活用方法について学ぼう」実際に測定されたデータをフィードバックしながら、データの見方や合理的なスポーツ動作に関する講義などを行い、効果的なデータの活用方法について学びます。

動作・パフォーマンスを科学的に分析し今後のトレーニングに活かしたい方だけでなく、スポーツデータ分析に興味ある方も、ぜひ受講してみてください。

担当教員	経済学部 小倉 圭 講師 滋賀大学硬式野球部
募集人員	10 名
受講料	1,500 円
受講対象者	高校生向け
開講日	11 月 23 日（水・祝）
時間	9：00～12：30
募集期間	10 月 3 日（月）～11 月 1 日（火）まで *申込者多数の場合は、申込順となります。
その他	<当日ご持参いただくもの> 飲み物、タオル、スパイクシューズ、グラブ、運動できる服装（ユニフォームなど） ※雨天の場合は、体育館で実施しますので、室内シューズもご用意ください。

※新型コロナウイルス感染症対策として、開催時点での大学における実技科目や課外活動の活動指針に基づいた感染症対策を実施する。

公開授業

【 募集期間 】

- 春学期 令和4年3月 9日（水）から3月17日（木）
- 秋学期 令和4年8月26日（金）から9月 5日（月）

【 受講対象者 】 市民一般（原則として高卒以上）

【 受講料 】 1科目 6,000円

【 お申し込み方法 】

*募集期間内にホームページの申込フォームから

お申し込みください。

滋賀大学 公開授業

検索



https://www.shiga-u.ac.jp/research_cooperation/seminar/open_seminar_menu/

< Eメールでもお申し込みは可能です。Eメール：koukai@biwako.shiga-u.ac.jpへ下記の内容をご送信ください >

- ①希望科目名 ②郵便番号・住所 ③氏名（ふりがな） ④性別 ⑤年齢 ⑥電話番号*日中連絡できるところ
- ⑦メールアドレス ⑧受講動機 ⑨オンライン授業の環境の有無

※本学は、個人情報の取り扱いを定めた法令等を遵守し、皆様から取得した個人情報については、以下の目的に則して利用するとともに、個人情報の適正な保護に努めます。

- <利用目的> ①各種送付物（講座案内パンフレット・チラシ等）発送 ②受講料納入 ③講座運営
④各種統計・調査 ⑤大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）

【 受講者への連絡 】

- ・受講料は、募集締切後に送付する案内に従って、期日までに指定の銀行口座にお振込みください。（振込手数料等をご負担願います。）
- ・受講料の振込確認後、受講確定になりますので「受講証」「しがだい ID」および「受講案内」をお送りします。なお、受講確定後の科目変更は認められません。
- ・申込者が多数の場合は、抽選となります。

【 その他 】

- ・授業では、記録のため写真撮影を行うことがあります。その写真をパンフレットやホームページ等の広報として使用することがあります。予めご了承ください。
- ・曜限については、授業日確保のため土、日、祝日に実施することがあります。
- ・休講、補講の連絡は、滋賀大学キャンパス教育支援システム（愛称：SUCCESS）にて各自でご確認下さい。
- ・公開授業を受講した証明として、指定された授業回数の3分の2を出席された希望者には修了証書を発行します。申込みの詳細は、受講証をご参照下さい。

【 お問い合わせ先 】

滋賀大学 産学公連携推進課

〒522-8522 彦根市馬場一丁目1-1

電 話：0749-27-1279（平日10：00～16：00）

メー ル：koukai@biwako.shiga-u.ac.jp

【彦根キャンパス 春学期】

	科目名	担当教員	曜限	P
専門科目	～ 国際文化システム特殊講義 ～ 世界遺産学	経済学部 真鍋 晶子 教授 青柳 周一 教授 他	金曜日 4 限	15
	古文書解説A 1 ～江戸時代の古文書に親しむ～	経済学部 青柳 周一 教授	木曜日 2 限	16

【彦根キャンパス 秋学期】

	科目名	担当教員	曜限	P
教養科目	アントレプレナーシップ I ～ゲームチェンジャーになるために～	産学公連携推進機構 上田 雄三郎 特任教授	木曜日 5 限	17
専門科目	古文書解説A 2 ～江戸時代の古文書を学ぶ～	経済学部 青柳 周一 教授	木曜日 2 限	18
	経営数学 ～経営の科学～	経済学部 内藤 雄志 准教授	火曜日 6 限	19

※2022 年度は大津キャンパスでの公開授業はありません。

▶授業の目的と概要

彦根市が2024年をめぐりに市のシンボルであり滋賀大彦根キャンパスに隣り合う「彦根城」の世界遺産登録を目指す動きに合わせ、彦根商工会議所の委託により、世界遺産や無形遺産、世界の記憶等（以下「世界遺産」）を通して、学生たちに地域づくり、観光政策、地域文化の保存と活用などを学ぶ場を、一流の専門家である本学教員およびゲスト講師により提供する。パリのノートルダム大聖堂や首里城が火災に見舞われるといった、世界遺産の建造物や遺跡が被災する悲劇が起きた。これに加えて、現在の全世界規模でのコロナ禍が世界遺産及び文化財、さらに文化そのものに及ぼす影響も懸念される。そこで本年度は、アフター・コロナの世界遺産、その保全、継承に向けた課題を検討する。国内外の世界遺産の現状や課題を学習しながら、その意義を学び、学生にとって身近な地域と世界の今後についても議論できるようになる。また、まちづくりや文化政策に興味を持ち、地元でのみならず世界の文化や遺産の保存・活用などに積極的に取り組める人材の育成も視野に入れる。

※授業は原則として対面で実施するが、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンラインとの併用で実施する。

担当教員	経済学部 真鍋 晶子 教授 青柳 周一 教授 他
開講曜限	金曜日 4 限（14：30～16：00）
開講日	4 月 8, 15, 22
	5 月 6, 13, 20, 27
	6 月 3, 10, 17, 24
	7 月 1, 8, 15, 22
ゲスト講師 参考書情報	<ゲスト講師> ・青柳正規氏（元文化庁長官・多摩美術大学理事・東大名誉教授） ・鈴木地平氏（文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室文化財調査官） ・松浦晃一郎氏（ユネスコ第 8 代事務局長・元駐フランス共和国特命全権大使） ・佐藤禎一氏（元ユネスコ代表部特命全権大使・元文部事務次官） ・鈴木達也氏（滋賀県文化スポーツ部文化財保護課・彦根城世界遺産登録推進室） ・中村正久氏（財国際湖沼環境委員会副理事長） ・岩本渉氏（（独）国立文化財機構アジア太平洋無形文化遺産研究センター所長） ・野田浩子氏（立命館大学授業担当講師） ・岡北一孝氏（京都美術工芸大学工芸学部建築学科講師・同大学大学院工芸学研究科建築学専攻助教） ・安高啓明氏（熊本大学大学院人文社会科学部准教授） ・山本殖生氏（元新宮市教育委員会文化財担当（学芸員）、国際熊野学会代表委員） ・八重樫忠郎氏（元平泉町観光商工課課長） ・田名真之氏（沖縄県立博物館・美術館長） ・河野俊行氏（前イコモス会長、九州大学理事） ・西山要一氏（奈良大学名誉教授） <参考書> ・「世界遺産学への誘い」／サンライズ出版、2022 年 4 月刊行予定 ・「世界文化遺産の思想」／西村幸夫、本中眞編、東京大学出版会、2017 年 8 月 ※ 特定の教科書は使用しないが、理解の一助となる参考書として推奨

▶授業の目的と概要

【目的】「くずし字」と呼ばれる独特な字体で記された江戸時代の古文書について学び、その基礎的な解読能力を身に付ける。

【概要】古文書の画像をテキストとして、書かれている内容や解読の方法を説明する。あわせて、受講者が自ら古文書を読みこなすことができるようトレーニングを行う。

※授業は対面で実施するが、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては対面を取りやめ、オンラインのみとする場合がある。その際は、SUCCESS などを通じて早めに周知する。

※初回授業はオンラインで実施する。

担当教員	経済学部 青柳 周一 教授
開講曜限	木曜日 2 限 (10:30～12:00)
開講日	4 月 7, 14, 21, 28
	5 月 12, 19, 26
	6 月 2, 9, 16, 23, 30
	7 月 7, 14, 21
参考書情報 (補足)	<参考書> ※ 必ず購入すること。 「くずし字解読辞典 普及版」／ 児玉幸多著，東京堂出版，1993 <補足情報> より詳しく古文書を学習したい場合は、『くずし字用例辞典』がある。 その他、古文書の内容と関わる歴史的な事項については『国史大事典』ほか歴史辞書類を参照。

アントレプレナーシップⅠ

～ゲームチェンジャーになるために～

▶授業の目的と概要

本科目は、Vuca 時代と言われる変化の大きい社会をより良い方向に変革するための、アントレプレナーシップの育成・開発を目的とする。アントレプレナーシップとは、高い創造意欲を持ち、難しい社会課題にもチャレンジする能力・行動をいう。

具体的には、創造力、論理的思考力、コミュニケーション力、コラボレーション力の4つのスキルを、さまざまなジャンルの実務経験豊富な講師陣から実践的な講義を通して体得し、起業のみならず、日ごろのビジネスの中で活用していく。AI時代を迎え、高度化・複雑化するビジネスシーンの中では、自らを差別化する手段として、求められるものである。既存の枠組みを超えてイノベーションを起こすゲームチェンジャーを目指してほしい。

担当教員	産学公連携推進機構 上田 雄三郎 特任教授
開講曜限	木曜日 5 限 (16:10～17:40)
開講日	10 月 6, 13, 20, 27
	11 月 10, 17, 24
	12 月 1, 8, 15, 22
	1 月 5, 12, 19, 26
参考書情報 (補足)	<参考書> 「イノベーションデザイン=INNOVATION DESIGN: 博報堂流、未来の事業のつくり方」／イノベーションデザイン編集会議著、博報堂、日経 BP 社、2018

※対面と Zoom によるオンライン受講の併用とする。

毎回出題される課題が、出席確認を兼ねる。

MEMO



▶授業の目的と概要

【目的】古文書解説A 1を受講して「くずし字」の基礎的な解読能力が身に付いた者を主な対象として、さらなる解読力の向上を目的として開講する。

【概要】古文書の画像をテキストとして、「くずし字」解読のトレーニングを行うと共に、古文書や日本史に関する一定度専門的な知識を習得する。

※授業は対面で実施するが、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては対面を取りやめ、オンラインのみとする場合がある。その際は、SUCCESS などを通じて早めに周知する。

担当教員	経済学部 青柳 周一 教授
開講曜限	木曜日 2 限 (10 : 30～12 : 00)
開講日	10 月 6, 13, 20, 27
	11 月 10, 17, 24
	12 月 1, 8, 15, 22
	1 月 5, 12, 19, 26
参考書情報 (補足)	<参考書> ※ 必ず購入すること。 「くずし字解読辞典 普及版」／ 児玉幸多著，東京堂出版，1993 <補足情報> より詳しく古文書を学習したい場合は、『くずし字用例辞典』がある。その他、古文書の内容と関わる歴史的な事項については『国史大事典』ほか歴史辞書類を参照。

▶授業の目的と概要

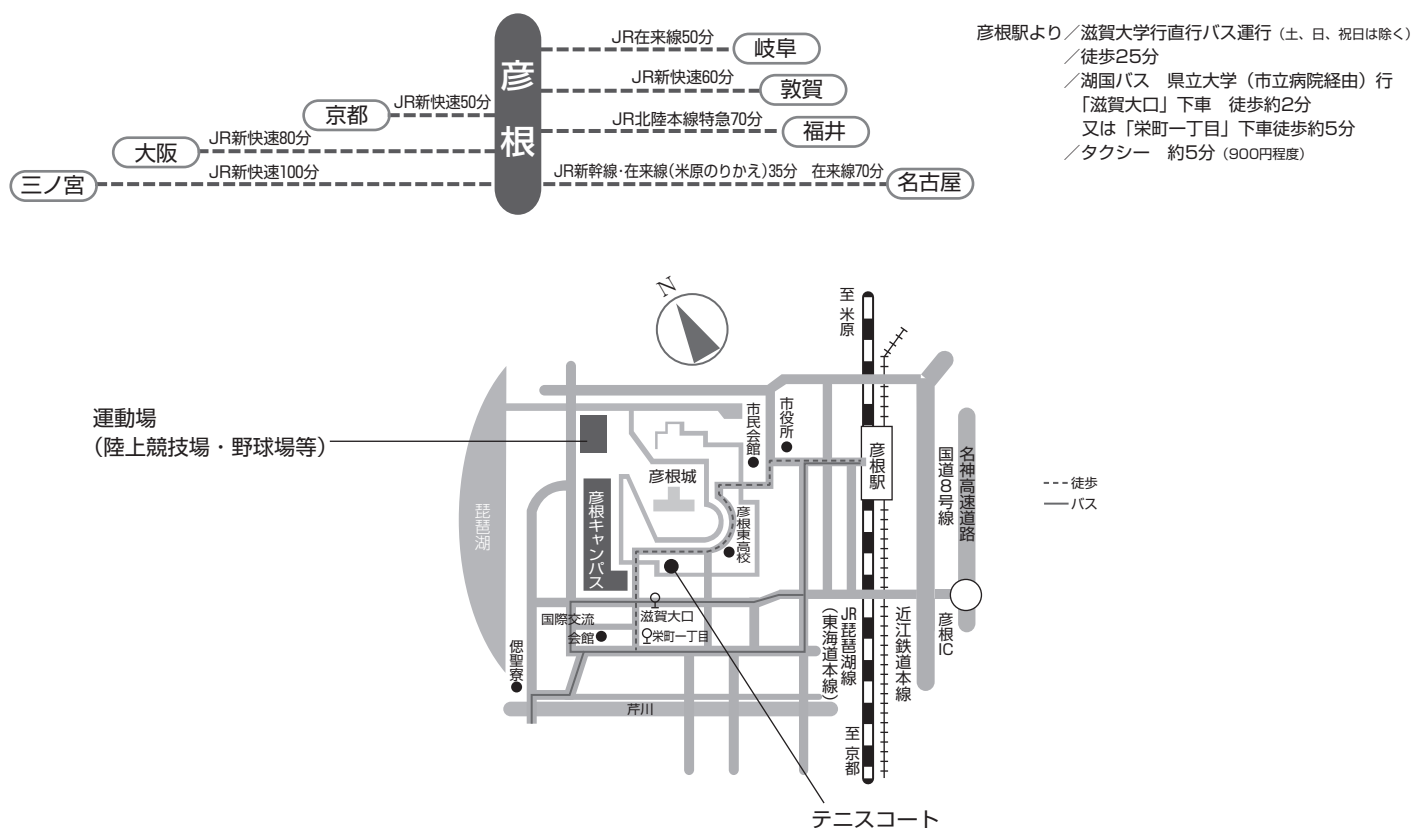
企業経営において、数量的な分析をベースとして問題を解決し、科学的基礎に基づいた計画・意思決定を行うことは重要な課題のひとつである。この授業では、生産、販売、投資の問題を題材として、需要予測や在庫管理に関連する確率や統計の理論、経済的に有利な案を選択する理論や数理モデルの作り方を紹介する。

※原則として対面で実施するが、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンラインで実施することもある。オンラインで実施する場合には原則としてZoomを用いる。

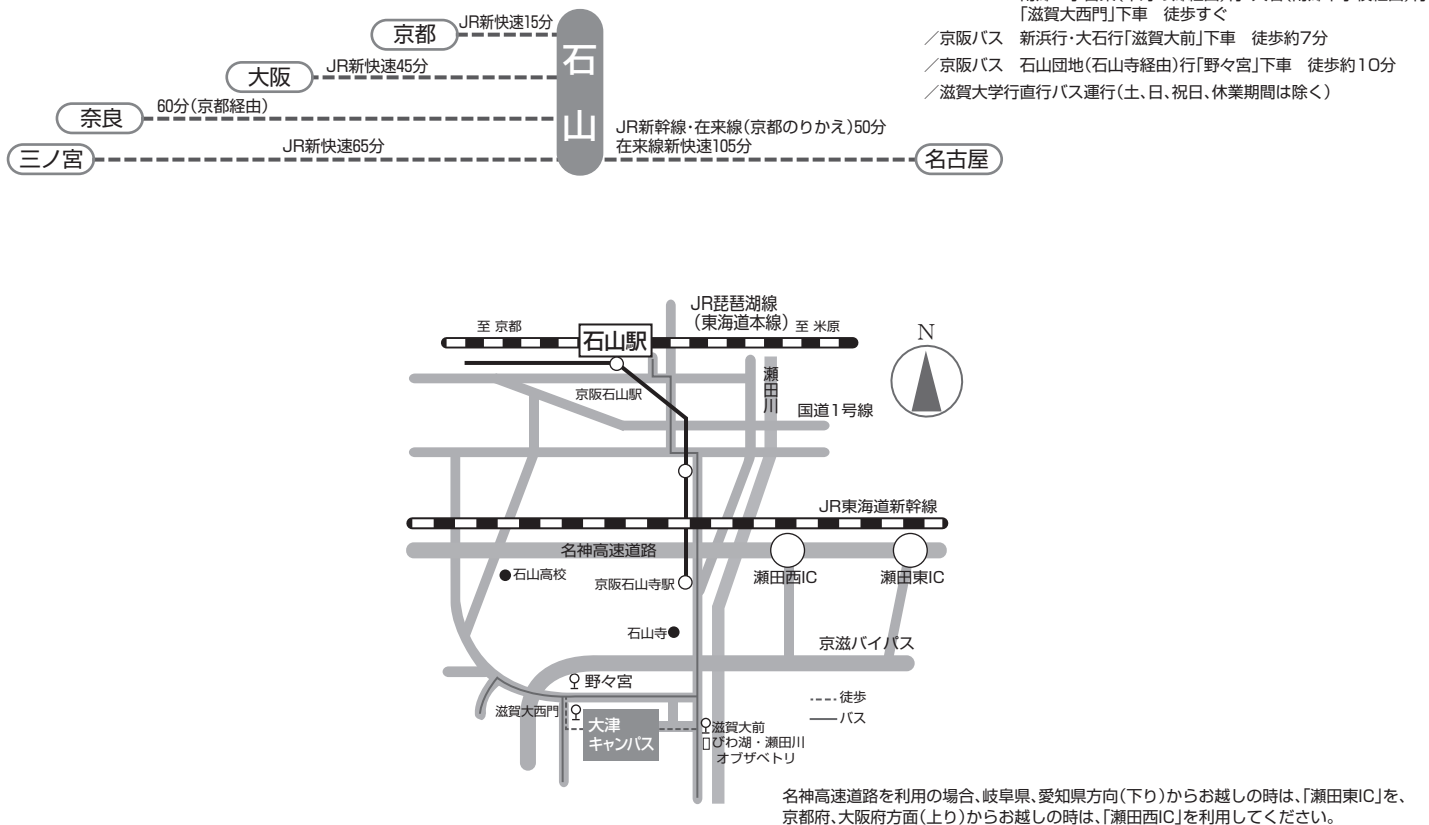
担当教員	経済学部 内藤 雄志 准教授
開講曜限	火曜日 6 限 (17:45～19:15)
開講日	10 月 4, 11, 18, 25
	11 月 1, 8, 15, 22, 29
	12 月 6, 13, 20
	1 月 10, 17, 24
参考書情報 (補足)	参考書は、講義資料に掲載する。 ＜補足情報＞ 対面授業を行うときには、印刷した講義資料を配布する。 予習をしたい方、欠席された方には SULMS (滋賀大学・学習管理システム) に講義資料と投影資料の PDF ファイルを掲載。必要に応じて授業や SUCCESS で指示する。
備考	講義室で受講される場合、着席場所を確認できるよう、出席カードの配布、回収を行う。記入にご協力ください。

アクセスマップ

彦根キャンパス位置図



大津キャンパス位置図



大津サテライトプラザ位置図



滋賀大学へのご寄附のお願い

本学では『きらきら輝く滋賀大学基金』を設置し、学生の教育・研究、国際交流、修学、課外活動支援、データサイエンス教育研究の高度化など、滋賀大学を幅広く支えていただくご支援をお願いしています（税制上の優遇措置の対象です）。

皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

『きらきら輝く滋賀大学基金』の種類

- | | |
|----------------------|---|
| 一般基金 | ・ 学生達の教育・研究や国際交流活動など、大学全般に対するご支援
(以下、特定基金：特定目的へのご支援) |
| 修学支援事業基金 | ・ 経済的な理由で修学が困難な学生に対するご支援 |
| スポーツ・文化活動基金 | ・ 学生の課外活動に係るご支援（特定の部活動への支援を指定可） |
| データサイエンス基金 | ・ データサイエンス教育研究の高度化に係るご支援 |
| 経済学部基金 | ・ 経済学部における教育研究活動に係るご支援 |
| 附属学校園いまを生きる基金 | ・ 教育学部附属学校園の教育環境充実をはじめ、教育活動に係るご支援 |
| 藤村泰子記念基金 | ・ 障害児者の音楽教育・音楽活動に関するご支援 |

詳しくは寄附金ホームページをご覧ください。 <https://www.shiga-u.ac.jp/kikin/>

<お問い合わせ先>

滋賀大学基金室（広報課内）

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場 1-1-1

TEL 0749-27-1004 Fax 0749-27-1129

E-mail kikin@biwako.shiga-u.ac.jp





- インキ：環境配慮型インキ（植物油インキ or ノンVOCインキ）
- 印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷

お問い合わせ

滋賀大学

産学公連携推進課

〒522-8522 彦根市馬場一丁目1-1

TEL:0749-27-1279

FAX:0749-27-1431

e-mail:koukai@biwako.shiga-u.ac.jp

HP <https://www.shiga-u.ac.jp/>